

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	表現研究Ⅱ(GB)		(TGB126)
講義名（コード）	TGB_表現研究Ⅱ_A		(TGB126A)
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	川本 千陽	時間数	30
成績評価教員	川本 千陽	講義期間	秋学期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、学生が立場の異なる他者と適切に対話するために、その場に応じた表現で自分の意見が伝えられるようになる。
全体の内容と概要	N1レベルの聴解を中心に学び、細かなニュアンスの違いや音と音、言葉と言葉の間に隠された気持ちを理解し、国際的なコミュニケーション能力を伸ばす。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	出席が2/3以上の場合のみ成績評価を行う。満たない場合は単位不合格になる。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	2/3以上の出席		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画				
回	到達目標	授業内容		
1	会話の中に答えがなくても推測する力を身につける。	必修パターン聴解	N1 PART2 第1章 unit2	文法
2	会話の中に答えがなくても推測する力を身につける。	必修パターン聴解	N1 PART2 第1章 unit2	文法
3	5 W1Hを聞き取る。	必修パターン聴解	N1 PART2 第2章 unit1	文法
4	5 W1Hを聞き取る。	必修パターン聴解	N1 PART2 第2章 unit1	文法
5	条件を聞き取る。	必修パターン聴解	N1 PART2 第2章 unit2	文法
6	条件を聞き取る。	必修パターン聴解	N1 PART2 第2章 unit2	文法
7	言いたいことやキーワードを探す。	必修パターン聴解	N1 PART2 第3章 unit1	文法
8	テーマについて探す。	必修パターン聴解	N1 PART2 第3章 unit2	文法
9		JLPT模試 N2		
10		JLPT模試 N2		
11	話しの先を予測する。	必修パターン聴解	N1 PART2 第3章 unit3	文法
12	複数のものを比較する。	必修パターン聴解	N1 PART2 第3章 unit4	文法
13		後期のまとめ		
14		期末試験		
15		期末試験 解説 & 追試		

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	必修パターンN1 聴解 TRY！文法
参考文献・資料等	
備考	クラスの状況に応じて進度を変えることがあります。